



KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER
November 1st.2018
vol.61

ざんくろす

医療の現場から

健診部では健診バス2台を保有し月曜から金曜まで連日紀南地方一円の事業所に出向いています。年間延べ企業健診約12,000人、個人健診約3,000人、胃X線検査に関しては年間約5,700人の方々に受診していただいております。

今回胃がん検診と大腸がん検診について説明させていただきます。



健診部部長 佐原 裕之

「胃がん検診」

従来胃がん検診として胃X線検査が科学的に死亡率減少効果の認められた方法として実施されてきました。しかしながら2014年に「有効性評価に基づいた胃がん検診ガイドライン」の改訂において内視鏡検査の死亡率減少効果が証明され対策型任意型検診としての実施が推奨されました。これを受け2016年に厚生労働省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改訂され胃X線検査に加えて内視鏡検査も対策型検診として実施可能となりました。

当院でも消化器科、内科の協力を得て年間の内視鏡検査枠をそれまでの約600件から約900件に増やして対応しています。

新ガイドラインの主な改訂ポイントとしては

- ①「胃X線検査」と「内視鏡検査」を対策型胃がん検診として推奨
- ②対象年齢は40歳以上から50歳以上に引き上げ
- ③ヘリコバクター・ピロリ菌(以下ピロリ菌)感染の有無と胃粘膜萎縮の程度を組み合わせて胃がんリスクをA群～D群まで4段階に層別化した胃がんリスク検診(ABC検診)は、対策型検診としては推奨しない(今後さらに長期間追跡による評価が必要)などが挙げられます。

胃がんリスク検診は対策型検診として推奨されるまで至りませんがピロリ菌が胃がん発生に関与していることは一般の方にも周知されています。2013年よりピロリ菌感染を有する慢性胃炎に対して除菌治療が保険収載され除菌例が増加していることや、また若年者の感染率低下に伴い、除菌後胃がんやピロリ菌未感染胃がんが注目を浴びるようになってきています。

ピロリ除菌により胃がん発生リスクは軽減しますが、その効果は除菌時の胃粘膜萎縮の程度により異なります。除菌後胃がんでは癌巣の表層を異型度の低い上皮や非癌が覆うことがあり発見しづらい場合もあります。また今までピロリ菌未感染胃がんの割合は胃がん全体の1%未満と言われてきましたが、若年者の感染率低下やピロリ菌未感染胃がんの存在の周知により、その患者数や割合は今後増加していくものと思われます。従って除菌が成功したとしても胃がん検診を定期的に受けることがとても重要です。

「大腸がん検診」

他のがん検診に比べて精検受診率が低いことが問題となっており、大腸がんの死亡者数は年々増加し近年女性では死亡数のトップとなっています。

免疫学的便潜血検査2日法の大腸がんに対する感度は早期大腸がん(粘膜下層浸潤がん)で61.3%、進行がんで85.6%という報告があります。(参照 老人保健法による大腸がん検診マニュアル、日本医事新報社)

時に便潜血陽性で要精査となつたのですが、便潜血の再検査ではダメですかという質問を受けることがあります。しかし裏を返せば進行がんでも約15%は便潜血で引っかからないということになります。したがって1回でも陽性となれば大腸内視鏡を受けられることをお勧めします。

当院ではEVIS LUCERA ELITE(オリンパス社)という内視鏡ビデオスコープシステムを採用し適宜最新のスコープを導入していますのでさらなる観察性能の向上、内視鏡操作性の向上により苦痛少なく検査を受けていただけると思います。

平成27年地域保健健康増進事業報告によりますと、和歌山県のがん検診の精検受診率は胃がん検診で76.5%(全国平均81.7%)、大腸がん検診で56.5%(全国平均66.7%)といずれも全国平均を下回っています。

今後もがん検診受診率や精検受診率を上げ、より質の高い検査を提供し、この地域や職域の皆様の健康を守れるように啓蒙に努めて参りますので何卒宜しくお願ひ致します。

当院健診部ではがん検診のみでのお申込みは実施していませんが、企業健診や人間ドックにおいて実施させていただいている。

歯科口腔外科研修医 中谷 友貴



こんにちは。歯科口腔外科研修医2年目の中谷友貴です。この度、サザンクロスに記載していただける機会を頂きましたので、簡単ですが自己紹介させていただきます。

1992年大阪府阪南市に生まれ、地元の小学校に通い、その後、大阪市内の中高一貫の男子校に進学しました。小学生の頃は、授業中に先生が質問した際、積極的に手を挙げ発言し、クラスの班のリーダーを務めたりと活発で明るく楽しい小学校生活を過ごした記憶があります。中学校に進学してからは、男ばかりでさらに個性的な友だちが多くいたせいか、一気に大人しい性格へ。思春期も相まって、女の子と一言話すだけで舞い上がるようなピュアな性格へ変貌を遂げてしまいました。

そのような学生でしたが、運動することは好きで、球技はからっきし駄目でしたが、マラソン好きの父と共にランニングをし、事ある毎にマラソン大会に参加したりと、走ることの楽しさに気づき始めおりました。そして17歳の時にウサインボルトの100m世界新をテレビで見て、情熱が爆発。大阪歯科大学に入学してすぐに陸上競技部に入り、小さな部でしたが2年間主将を務め、勉強の合間に縫ってひたすら走っていました。自分の中で目標としていた100m走11秒台という目標も達成できましたため、満足のいく6年間であったと振り返ってみて思います。

プライベートでは、友だちと温泉旅行や沖縄旅行に行ったりと普通の大学生活を送る一方、友だちと自転車で淡路島を1周したり、無人島で魚を鉤で捕ってきてキャンプをしたりと少し変わった大学生活を送っていました。

無事、国家試験にストレートで合格し、ご縁があつて現在紀南病院で勤めさせていただいております。こちらに来ても、白良浜や熊野本宮大社などの名所をジョギングして、温泉に入って帰ってくるという相変わらずな生活を続けております。一緒に走っていただける方募集中です。

医療の現場から (resident)

当院の川本研修医が 那智勝浦町の町民 健康講座で講演！！



川本研修医が、那智勝浦町の町民健康講座で「フレイル・サルコペニアについて知っていますか？」と題して講演をしました。寝たきりにならずにいつまでも元気でいるためには、フレイル・サルコペニアにならないよう、適度な運動とバランスの取れた食事をすることが大事であることをやさしく解説しました。

健康が気になる世代の方が多く、皆さん真剣なまなざしで聴講されていました。

e ポスター優秀演題賞受賞！



井之口舜亮研修医が9月7日～9月9日：大阪国際会議場で開催されました、「第66回日本心臓病学会学術集会」においてeポスター優秀演題賞を受賞しました。

※e ポスターとは、演題のポスター発表を液晶端末で行うためのシステムです。（紙ではありません）

地域医療連携だより

——先生の趣味、マイブームを教えてください。

趣味は今年の7月から始めた釣りです。

——ストレス解消(リフレッシュ)方がありましたら教えて下さい。

以前はゴルフが趣味でしたが、数年前にゴルフを辞めました。その後、屋外で日光を浴びる機会が極端に減ったため、このままでは骨粗鬆症になってしまうと思い釣りを始めました。従って現在のストレス解消法は釣りに行くことです。魚は食べないので釣ったら皆さんにお分けしています。

——大学時代はどんな学生でしたか？

大学時代は硬式テニス部に所属していて、平日は朝の練習、昼休みも練習、夕方も練習、週末も練習と試合という、テニス一色の学生時代でした。

——大学時代はどんな趣味をお持ちでしたか？

とにかくテニス部の練習や試合が多かったので、テニスが部活であり趣味でした…あれだけ熱心だったのに…今は全くないです(;_;)

——医者になると決めたのはいつ頃からですか？

私が中学に入学した時に父が納田整形外科を開院しました。その頃に医者になると決めました。

——先生が今の科を選んだ理由を教えて下さい。

私が整形外科を選択したのは、実家の医院が整形外科だったからです。

——開業までの経緯を教えて下さい。

平成9年に大学を卒業し、医師になりました。

その後、和歌山医大整形外科教室に入局し、当時は専門医取得のため県内の様々な病院を1年単位に勤務しました。一番思い出に残っているのは、和歌山医大の救命救急センターに勤務したことです。観覧車にも乗れないぐらい高所恐怖症なのに、ドクターへりに乗らなければいけなかつたのは、拷問に近かったです(笑)。

その後、紀南病院の勤務医を最後に平成26年7月に実家の納田整形外科を継ぎ、現在に至ります。

——医院の『こだわり』、先生の目指している開業医像もしくは医院は？

まず患者さんの訴えをしっかり聞き、治療の選択肢を説明するように心がけています。そして体だけでなく、心も元気になってもらえるような診療が出来るように日々努力しています。さらに患者様への目配り、気配りを怠らず、気持ちよく来院され治療を受けられる、地域に密着した医院になれることを目指しています。



納田副院長は、一年間のほとんどが診療に携わっている多忙な中で、釣りは大海原の中ひとりで色々な事を考えられるゆったりとした時間だと話してくれました。ちょっと日焼けした先生の顔が印象的でした。お忙しい中ご協力有り難うございました。

第72回市民健康講座

「心筋梗塞」、一度はこの病名を耳にしたことがあると思います。

「心筋梗塞」は発症すると多くの人が一日以内に死亡するきわめて致死率の高い病気です。日頃からその症状には十分注意する必要があります。この機会にどんな病気か、原因・症状・注意点を学んでみませんか？

日時 平成30年11月4日（日）
午後2：00～3：00

演題 心筋梗塞について

演者 奥本 泰士（紀南病院
循環器科部長）

会場 紀南病院 3階講堂

気温がだんだんと下がってきて秋の深まりが感じられます。食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋…様々な秋がありますが、皆さんどのような秋を楽しんでいますか。私は秋になると旬の食べ物から始まり、秋限定商品の虜になり、毎年食欲の秋となっています。11月7日は立冬で鍋の日でもあります。あっという間に季節は冬へ。冬支度をしながら、残りわずかな食欲の秋を堪能したいと思います。



daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平3-8-43

和歌山事業所 〒641-0012
和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所 〒641-0014
和歌山市毛見1111-1
トライアルフィールド ayumino 〒594-1157
和泉市あゆみ野4-6-6
南大阪支店 〒594-1157
和泉市あゆみ野4-6-6
大阪支店 〒577-0015
東大阪市长田3-7-11
神戸支店 〒653-0042
神戸市长田区二葉町1-1-22
奈良支店 〒630-8115
奈良市大宮町6-3-13 大宮ヨシエビル
紀南支店 〒646-0011
田辺市新庄町3778-2
阪神営業所 〒661-0981
尼崎市猪名寺1-22-22
新宮営業所 〒647-0052
新宮市橋本2-5-61
東京麹町オフィス 〒102-0083
千代田区麹町3-5-2BUREX 麹町301号
京都丸太町オフィス 〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町32-3上田ビル3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

うらべ しょういちろう
《医師》

①兵庫県西宮市②テニス・ハンドボール・映画鑑賞③10月から外科で勤務しております。運動不足とアイスクーリームの食べ過ぎにより、ここ数年体重と血圧が上昇傾向にあります。和歌山に住む事になったのでこの機会にマリンスポーツなどにも挑戦してみたいと思っています。トレードマークのバリバリのヘアスタイルを維持しながら頑張ります。よろしくお願いします。



いわはし ゆうや
《泌尿器科》岩橋 悠矢
①和歌山②フットサル・ゴルフ③仕事も含め田辺での生活を楽しみたいと思います。よろしくお願いします。



なかい やすひろ
《歯科口腔外科》中井 康博
①香川県②テニス③岡山大学卒業後、地元の香川で6年間勤務し、9月から紀南病院に就職することになりました、初めての土地でわからないことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが宜しくお願いします。香川大学では腫瘍や顎変形症など手術を中心に行ってはいたのでこちらでも頑張りたいです。

①出身地
②趣味(特技・得意技)
③一言アピール
(敬称略)



医療・保健・福祉・介護の分野で、
「生命を守る人の環境づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私たちの使命です。



■本社 〒640-8287 和歌山市築港6丁目9番地の10 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町2744番地 TEL. 073-25-4535 FAX. 073-25-4578
■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北畠中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所 〒647-0072 新宮市篠伏20番22号 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
■医大前営業分室 〒641-0012 和歌山市紀三井寺768番地の13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所 〒632-0082 天理市荒町56番地の4 TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810